Istanbul Neekly vol. 10-no. 24

発行:在イスタンブール日本国総領事館 発行日:2021年12月3日(金)

一 今週のポイント —

政治:岸田総理、エルドアン大統領と電話会談。

野党各党、大統領選挙の早期実施を要求。

社会:暴風により外国籍の住民1人を含む6人が死亡し、10人以上が負傷。

コジャ保健相、都市封鎖の可能性を否定。

注:経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●大統領選挙関連

・CHP 党首、若者に投票を呼びかけ

11 月 23 日、クルチダルオール CHP 党首は、次期大統領選挙 に関し、国内の約 630 万人の若者に投票を呼びかけ。(11 月 23 日付け HDN)

・優良党党首、大統領選挙の早期実施を要求

11 月 24 日、アクシェネル優良党党首は、トルコ政府の経済政策によって国民の貧困問題が深刻化したと非難し、大統領選挙の早期実施の必要性に言及。(11 月 24 日付け HDN)

•CHP 党首、大統領選挙の早期実施を要求

11月24日、クルチダルオール CHP 党首は、大統領選挙の早期実施のためにあらゆる手段を活用すると述べ、トルコ政府に早期実施の必要性を理解させるために政治集会を開催すると発言。(11月24日付け HDN)

・トルコ独立党、野党連合に参加か

11 月 29 日、メフメト・クラット MAK 研究所所長は、トルコ独立 党が将来的に野党連合に参加するため、行動を開始したと発 言。(11 月 29 日付け C)

●トルコ政府、シリア人 90 万人に市民権を付与か

12月2日、オズダー勝利党党首は、トルコ政府がこれまでシリア人約 90 万人にトルコ市民権を付与しており、彼らが選挙において AKP へ投票することを推進していると非難。(12月2日付け SZ)

●反政府デモ関連

・トルコ各地で反政府デモ、発生

11月24日、ジュムフリエット紙は、エルドアン大統領の閣議後の会見後、トルコ・リラが対米ドルで最安値を更新したことを受

け、イスタンブール市及びアンカラ市を含む全国各地で反政府デモが発生したと報道。(11 月 24 日付け C)

・MHP 党首、野党に扇動行為をやめるよう要請

11 月 25 日、バフチェリ MHP 党首は、トルコ政府はトルコ・リラの暴落及びインフレーションに耐えることが可能であると発言し、野党に対し、国民の反政府デモ参加を扇動しないよう要請。(11 月 25 日付け HDN)

イスタンブール条約離脱に対する抗議デモ、発生

11 月 25 日、アンカラ市所在の女性の人権保護を訴える団体は、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に関するデモを開催し、トルコ政府によるイスタンブール条約からの離脱に反対。 (11 月 25 日付け C)

・女性への暴力「撤廃デー」に関するデモ、発生

11 月 26 日、ソズジュ紙は、イスタンブール市イスティクラル通り周辺で「女性に対する暴力撤廃の国際デー」に関するデモが発生し、トルコ治安当局は抗議活動への参加者に対し催涙スプレーを使用したと報道。(11 月 26 日付け SZ)

●DEVA 関係者の拘束

·DEVA 創設者、拘束

11 月 26 日、トルコ治安当局は、民主主義進歩党(DEVA)の創設者の一人であるメティン・ギュルジャン氏をスパイ容疑で拘束。(11 月 26 日付け DS)

・ババジャン DEVA 党首、関係者の逮捕を非難

11 月 29 日、ババジャン DEVA 党首は、ギュルジャン氏がスパイ容疑で逮捕されたことを受け、同氏が政府の指定する機密情報にアクセスすることは不可能であると述べ、逮捕を非難。(11 月 29 日付け C)

・DEVA イスタンブール支部、関係者の逮捕を非難

11 月 30 日、ムスタファ・イネロオール DEVA イスタンブール支

部副支部長は、ギュルジャン氏のスパイ容疑での逮捕は法的根拠がなく異常な措置であると非難。(11 月 30 日付け C)

●パフチェリ MHP 党首のヤヴァシュ市長に対する発言関連 ・テュルケシュ氏追悼行事で暴行事件、発生

11 月 28 日、ジュムフリエット紙は、アンカラ市で開催された MHP 創設者アルパルスラン・テュルケシュ氏の追悼行事において、極右武装組織「灰色の狼」の構成員と参加者の間で暴行事件が発生し、複数名が負傷したと報道。(11 月 28 日付け C)

・MHP 党首、ヤヴァシュ市長を非難

11 月 30 日、バフチェリ MHP 党首は、アンカラ市で開催された MHP 創設者テュルケシュ氏の追悼行事における暴行事件に 関し、「ヤヴァシュ・アンカラ市長は今後周囲に気をつけるべき」と述べ、同市長を牽制。同発言に対し、野党関係者は、ヤヴァシュ市長は選挙で選出された市長であり、そのような脅迫 は許容されるべきでないと反発。(11 月 30 日付け C)

·優良党党首、MHP 党首を非難

12 月 1 日、アクシェネル優良党党首は、アンカラ市で開催された MHP 創設者テュルケシュ氏の追悼行事における暴行事件に関し、バフチェリ MHP 党首がヤヴァシュ・アンカラ市長の責任に言及したことを受け、同党首の発言は脅迫であり、優良党及びアンカラ市民はヤヴァシュ市長を擁護すると発言。(12月1日付け HDN)

●経済問題関連

・エルドアン大統領、政策金利の引き上げを否定

11月30日、エルドアン大統領は、政策金利の引き上げを否定し、低金利で製造業及び輸出業を支援すると発言。(11月30日付け HDN)

•MHP 党首、経済問題に対する団結を呼びかけ

11月30日、バフチェリMHP党首は、国内の経済問題に関し、 国民の団結を呼びかけ、企業に必需品の価格を2%から5% 下げるよう要請。(11月30日付けHDN)

・エルバン財務相、辞任

12 月 2 日、エルドアン大統領は、エルバン財務相の辞任を承諾し、ヌレッディン・ネバティ副大臣を財務相に任命。(12 月 2 日付け <u>HDN</u>)

●エルドアン大統領、全国 81 県の教員代表と面会

11 月 23 日、エルドアン大統領は、教師の日に際し、全国 81 県から教員 81 人を招待し、教員の業務に対し感謝の意を表 明。(11月 23日付けトルコ大統領府)

●オスマン・カヴァラ氏の拘束期間継続

11月26日、トルコの裁判所は、2013年に発生したゲズィ公園 事件を主導した容疑で拘束されているオスマン・カヴァラ氏の 拘束を継続すると決定。(11月26日付けDS)

●トルコ政府、1960年クーデター被害者への賠償を決定

11 月 27 日、トルコ法務省は、1960 年に発生した軍事クーデターの被害者又はその子孫に対し、賠償金を支払うと発表。(11月 27日付け HDN)

●CHP 党首、農業従事者の財政負債軽減支援を要請

11 月 30 日、クルチダルオール CHP 党首は、トルコ農業信用組合が設定する 71%の利息によって国内の農業従事者の財務負債が問題となっていることに触れ、トルコ政府に負担を軽減するための支援を要請。(11 月 30 日付け HDN)

【外交】

●トルコ・北米、中南米関係

・トルコ外務省、米国ウィスコンシン州に関する声明を発表

11 月 22 日、トルコ外務省は、米国ウィスコンシン州でクリスマス・パレードに車が突入したことを受け、犠牲者に哀悼の意を表明し、負傷者に対し早期回復を祈念。(11 月 22 日付け<u>トルコ外務省</u>)

•トルコ外務省、ベネズエラ地方選挙に関する声明を発表

11月24日、トルコ外務省は、21日に実施されたベネズエラ地方選挙に関し、同選挙が多くの政党が参加し、平和裏に終了したことを歓迎。(11月24日付けトルコ外務省)

・トルコ国防省関係者、米軍のギリシャ移設に言及

11 月 30 日、トルコ国防省関係者は、米軍がギリシャのデデアーチ港に軍を配備していることを注視していると発言。(12 月 1日付け HDN)

チャヴシュオール外相、米国国務長官と会談を実施

12 月 2 日、チャヴシュオール外相は、北大西洋条約機構 (NATO) 外相会合に参加したブリンケン米国国務長官と会談 を実施し、エチオピア情勢、ウクライナ情勢、シリア情勢などに 関し協議。(12 月 1 日付けトルコ外務省)

●トルコ・欧州関係

・トルコ外務報道官、ギリシャ外相を非難

11月20日、ビルギチ外務報道官は、デンディアス・ギリシャ外相が対話に言及する一方、トルコ政府に対し挑発的な声明を発表することを非難。(11月20日付けトルコ外務省)

・国防相、ギリシャ政府を非難

11 月 22 日、アカル国防相は、ギリシャ政府関係者がトルコ政府に対する事実に反する主張を展開していると非難。(11 月 22 日付け AA)

・トルコ政府、英国と FTA に関する追加交渉の可能性を示唆

11月25日、クリス・ガント・トルコ英国商工委員会会長は、トルコ政府が英国政府と2年以内に二国間自由貿易協定(FTA)に関する追加交渉を実施し、対象となるセクターが増加する可能性を示唆。(11月25日付けHDN)

・エルドアン大統領、トルクメニスタン大統領と会談を実施

11月27日、エルドアン大統領は、ベルディムハメドフ・トルクメニスタン大統領と会談を実施し、二国間の貿易額を50億米ドルに増加させるための必要な措置を講ずると発言。また、同大統領は、トルクメニスタン建国30周年に祝意を表明。(11月27日付けトルコ大統領府)

●トルコ・中東関係

・エルドアン大統領、イスラエル大統領と電話会談を実施

11月18日、エルドアン大統領は、ヘルツォグ・イスラエル大統領と電話会談を実施し、二国間関係及び地域問題に関し協議。エルドアン大統領は、二国間関係は中東地域の安定に重要であり、相互理解に基づく行動を継続すれば、二国間の意

見の相違は最小化が可能であると発言。(11 月 18 日付け<u>トル</u>コ大統領府)

・トルコ外務省、リビアで拘束のトルコ人に関する声明を発表

11月21日、トルコ外務省は、リビア東部で拘束されたトルコ国 民7人に関し、全員がトルコに移送されたと発表。同省は、7人の健康状態に問題は確認されていないと発表。(11月21日付けトルコ外務省)

・タリバン高官、トルコ政府と友好関係構築を希望

11月22日、スハイル・シャヒーン報道官は、タリバンは全ての国家の中でも特にトルコ政府と友好関係を構築することを希望していると発言。(11月22日付けDS)

•トルコ裁判所、カショッギ事件に関する調査への協力を依頼

11 月 23 日、イスタンブール市高等裁判所は、2018 年に発生したサウジアラビア人ジャーナリストのジャマル・カショッギ氏の殺害事件に関し、逃亡中の関係者に対する捜査状況及び被告人に宣告された判決文などに関する情報をサウジアラビア政府に請求。(11 月 23 日付け HDN)

・エルドアン大統領、ムハンマド・アブダビ皇太子と会談を実施11 月 24 日、エルドアン大統領は、UAEのムハンマド・アブダ

11 月 24 日、エルトアン大統領は、UAEのムハンマト・アノダビ皇太子と会談を実施し、二国間協力協定に署名。(11 月 24 日付けトルコ大統領府)

・トルコ政府、シリア・イドリブ市に避難民用の「町」建設

11 月 29 日、トルコ政府は、シリア北部イドリブ市に、シリア人 避難民用の居住地域を設立。同地域には、約3万戸の住居を 建設し、約18万人のシリア人が生活を開始。(11月 29日付け HDN)

・イラン人観光客、「ブラック・フライデー」でヴァン県を訪問

11 月 27 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、26 日から開始された「ブラック・フライデー」の買い物を目的として数千人のイラン人がヴァン県を訪問したと報道。(11 月 27 日付けHDN)

・エルドアン大統領、UAEとの二国間関係促進に言及

11 月 29 日、エルドアン大統領は、UAEのムハンマド・アブダビ皇太子との会談がトルコとア首連にとって新たな時代の始まりであると述べ、今後、二国間関係が促進すると発言。(11 月29 日付け HDN)

・UAEで拘束されたトルコ人実業家、釈放

11月30日、デイリー・サバフ紙は、2018年にUAEにおいてテロ組織支援容疑で拘束されたトルコ人実業家、メフメト・オズテュルク氏が特赦により釈放されたと報道。(11月30日付けDS)

・アンカラ市でパレスチナ支援イベント、開催

11月30日、パレスチナ支援 NGO は、アンカラ市に世界50か国の国会議員を招待し、パレスチナへの連帯を示すイベントを開催。シェントプ大国民議会議長は、エルサレム市の帰属問題は常に重要課題であると発言。(11月30日付けAA)

・エルドアン大統領、ムハンマド・アブダビ皇太子と電話会談を 実施

12 月 2 日、エルドアン大統領は、ムハンマド・アブダビ皇太子

と電話会談を実施し、二国間関係に関し協議。同大統領は、U AE建国 50 周年に際し、祝意を表明。(12 月 2 日付け HDN)

●トルコ・アジア関係

・岸田総理、エルドアン大統領と電話会談を実施

12 月 1 日、岸田総理は、エルドアン大統領と電話会談を実施し、二国間関係の深化のため、経済、教育、防災、エネルギーなどの分野で協力を進めていくことを確認。(12 月 1 日付け日本外務省)

●トルコ・アフリカ関係

・トルコ外務省、スーダンに関する声明を発表

11 月 21 日、トルコ外務省は、ブルハン・スーダン統治評議会議長とハムドク元スーダン首相が、同国の民主化プロセスの再開及びハムドク元首相の復帰に合意したことを歓迎。(11 月21 日付けトルコ外務省)

・アカル国防相、ソマリア軍高官と会談を実施

11 月 24 日、アカル国防相は、オダワ・ラゲフ・ソマリア軍参謀 総長と会談を実施し、二国間の軍事協力関係が発展すると述 べ、ソマリアへの支援を継続する意向を表明。(11 月 24 日付 け HDN)

●トルコ・国際機関関係

•ICPO 年次総会、イスタンブール市で開催

11 月 23 日、国際刑事警察機構(ICPO)は、イスタンブール市で年次総会を開催。同年次総会では、治安に関する協議及び事務総長の選出が実施される予定。(11 月 24 日付け HDN)

・エルドアン大統領、OIC 事務総長と会談を実施

11月25日、エルドアン大統領は、フセイン・タハ・イスラム協力機構(OIC)事務総長と会談を実施。(11月25日付け<u>トルコ大統領府</u>)

・チャヴシュオール外相、OIC 事務総長と会談を実施

11月25日、チャヴシュオール外相は、フセイン・タハ・イスラム協力機構(OIC)事務総長と会談を実施し、イスラム諸国間に共通する議題に関し協議。(11月25日付けトルコ外務省)

・エルドアン大統領、第 25 回 ECO 会合に出席

11月28日、エルドアン大統領は、チャヴシュオール外相とともに第15回経済協力機構(ECO)会合に出席。同大統領は、アフガン難民の発生を防止するために同国の経済状況を改善する必要があると発言。(11月28日付けトルコ大統領府)

・チャヴシュオール外相、第 25 回 ECO 会合に出席

11 月 26 日から 3 日間、チャヴシュオール外相はトルクメニスタンを公式訪問し、第 15 回経済協力機構(ECO)大臣級会合に出席。同外相は、同機構がアジア地域と欧州地域の架け橋となるべきであると発言。(11 月 28 日付けトルコ外務省)

●チャヴシュオール外相、NATO 外相会合に出席

11 月 30 日から 2 日間、チャヴシュオール外相は、ラトビアを 訪問し北大西洋条約機構(NATO)外相会合に出席。(12 月 1 日付け<u>トルコ外務省</u>)

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

11月24日、トルコ治安当局は、トラブゾン県北部で2013年にPYD、2015年にPKKに所属した容疑で外国籍のPKK関係者1人を逮捕。(11月24日付けAA)

11 月 27 日、トルコ治安当局は、メルスィン県及びバルケシル県で PKK 関係者 7 人を逮捕し、密造銃 1 丁及び弾倉 53 個を押収。(11 月 27 日付け AA)

12 月 2 日、トルコ治安部当局は、イラク、イラン、シリアでテロ活動に従事した容疑で逮捕された PKK 関係者 2 人がトルコに強制送還されたと発表。(12 月 2 日付け AA)

・ISIL 関係者の逮捕

11 月 19 日、トルコ治安当局は、イスタンブール県でテロ攻撃を計画していた ISIL 関係者 9 人を逮捕し、関連書類などを押収。(11 月 19 日付け AA)

11 月 30 日、トルコ治安当局は、ハタイ県でシリアから密入国を試みた ISIL 関係者 7 人を逮捕。(11 月 30 日付け AA) 12 月 1 日、トルコ治安当局は、11 月 25 日にサムスン県で逮捕したイラク国籍の ISIL 関係者 3 人を強制送還。また、同日、トルコ治安当局は、サムスン県でイラク国籍の ISIL 関係者 4 人を逮捕。(12 月 1 日付け AA)

·FETÖ 関係者の逮捕

11 月 23 日、トルコ治安当局は、アンカラ県及びイズミル県を含む全国 24 県で FETÖ 幹部を含む関係者 132 人を逮捕。(11月 23 日付け AA)

11 月 23 日、トルコ治安当局は、エディルネ県でギリシャへの 密入国を試みた FETÖ 及び DHKP/C 関係者 3 人を逮捕。(11 月 23 日付け AA)

11 月 24 日、トルコ治安当局は、ギリシャ国境でギリシャへの 密入国を試みた FETÖ 関係者 5 人を逮捕。(11 月 24 日付け AA)

11 月 30 日、トルコ治安当局は、全国で逮捕状が発布された FETÖ 関係者 78 人のうち、58 人を逮捕。(11 月 30 日付け AA)

・トルコ治安当局、対 PKK 作戦を開始

11 月 22 日、ソイル内相は、ビトリス県で PKK に対する新たな 軍事作戦を開始すると発表。(11 月 22 日付け AA)

-トルコ内務省、2021 年に PKK 隠れ家 147 か所を特定

11 月 23 日、トルコ内務省は、2021 年に軍用ドローンなどで特定された PKK が所有する隠れ家が 147 か所となったと発表。 (11 月 23 日付け AA)

・エルドアン大統領、国際社会に PKK・FETÖ 対策強化を要請

11 月 23 日、エルドアン大統領は、一部の欧州諸国及び国際機関がテロリストの強制送還に干渉していると述べ、国際社会に PKK 及び FETÖ 対策における連携強化を要請。(11 月 23 日付け AA)

•2021 年に 2,500 人以上のテロリストを「無力化」

11 月 30 日、トルコ国防省は、トルコ治安当局が 2021 年に国内外で「無力化」したテロリストが 2,529 人となったと発表。(11月 30 日付け AA)

●トルコ内務省、ボル市長に対する聴取を実施

11 月 24 日、トルコ内務省は、水道料金を 11 倍に増額すること、外国籍の住民に対する婚姻手続きの手数料を増額することなどを実施したタンジュ・オズジャン・ボル市長に対し、差別の禁止を定めた法律違反の容疑で聴取を実施。(11 月 24 日付け HDN)

●反政府デモの参加者 70 人を拘束

11 月 25 日、トルコ治安当局は、イスタンブール市カドゥキョイ区などで発生した反政府デモに関し、無許可のデモに参加した70人を拘束。(11 月 25 日付け C)

●地下鉄車内で女性を刃物で脅迫した男性、逮捕

11 月 25 日、トルコ治安当局は、イスタンブール市内の地下鉄車内で女性を刃物で脅迫した男性 1 人を逮捕。(11 月 25 日付け C)

●年内に発生したフェミサイド、251 件を記録

11 月 26 日、ソイル内相は、性別を理由とした女性が被害者となる殺人事件が年内に 251 件発生したと発表。同内相は、同様の殺人事件の件数は前年度比で増加する予想であるとし、対策を強化すると発言。(11 月 26 日付け HDN)

●シャンルウルファ県で 2,000 万トルコ・リラ分のヘロイン押収

11 月 28 日、トルコ治安当局は、シャンルウルファ県で建築資材を運搬する車両から時価 2,000 万トルコ・リラの 217 キロ・グラムのヘロインを押収し、関係者 5 人を拘束。(11 月 28 日付け SZ)

●クユキョイ区区長、逮捕

12 月 1 日、トルコ治安当局は、クルクラレリ県クユキョイ区のエンデル・セヴィンチ区長を収賄容疑で逮捕。トルコ内務省は、同区長を解任。(12月1日付けC)

社会

●自然災害

・トルコ気象総局、27 県に降雪警報を発出

11 月 24 日、トルコ気象総局は、全国 27 県に警報を発出。同 庁は、マルマラ海沿岸地域、エーゲ海地方、中央アナトリア地 方、黒海地方に降雨、トルコ東部に降雪が確認される可能性 に言及。(11 月 24 日付け HDN)

イスタンブール市で高波発生

11 月 28 日、トルコ気象総局は、イスタンブール市南西部で最大 3 メートルの高波が発生したと発表。(11 月 28 日付け SZ)

・トルコ気象総局、マルマラ海沿岸地域に暴風警報を発出

11 月 29 日、トルコ気象総局は、イスタンブール県を含むマルマラ海沿岸地域に暴風警報を発出。(11 月 29 日付け <u>HDN</u>)

- 暴風による死亡事故、発生

11 月 29 日、イスタンブール県庁は、同県内で発生した暴風により外国籍の住民 1 人を含む 6 人が死亡し、10 人以上が負傷したと発表。(11 月 29 日付け DS)

・暴風で配達サービス、一時停止

11 月 29 日、配達サービスを提供する『Getir』及び『Yemeksepeti』は、イスタンブール県内の配達サービスを暴風

のため一時中止。(11月29日付けC)

- 暴風で教育機関、臨時休校

11月30日、イスタンブール県庁は、同県における暴風の影響で教育機関を臨時休校とすることを決定。また、同県庁は、公共機関に所属する妊娠中の職員及び障がいを持つ職員の出勤を特別休暇とすることを決定。(11月30日付けSZ)

●新型コロナウイルス

・医療関係者、ワクチン接種の重要性に言及

11 月 23 日、医療関係者は、新型コロナウイルスに感染し、集中治療室(ICU)に収容された場合の死亡率が約60%であることに言及し、ICU に収容されないようにワクチン接種を受けるべきであると発言。(11 月 23 日付け AA)

・コジャ保健相、都市封鎖の可能性を否定

11月23日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加しているものの、トルコ政府はワクチン接種を促進することで感染拡大を防止すると述べ、都市封鎖を実施する予定はないと発言。(11月23日付けAA)

・コジャ保健相、消毒・マスクの着用の重要性を強調

11月24日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス感染症の感染者数は増加していることを受け、こまめな消毒及びマスクの着用が感染を防止する上で重要であると発言。(11月24日付け HDN)

・トルコ政府、5か国からの入国を停止

11 月 26 日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス・オミクロン株が南アフリカで確認されたことを受け、南アフリカ、ボツワナ、モザンビーク、ナミビア、ジンバブエからの入国を停止すると発表。(11 月 26 日付け SZ)

・外国人ベビー・シッターの手配、困難に

11 月 29 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、新型コロナウイルス感染症及びトルコ・リラの暴落を理由に、イスタンブール市における外国人ベビー・シッターの手配が困難であると報道。(11 月 29 日付け HDN)

□コジャ保健相、変異株に対する追加措置、不要と発言

12月2日、コジャ保健相は、新型コロナウイルス感染症オミクロン変異種に関し、トルコ政府は一部の国に入国制限を課すなど即時に対応したと述べ、追加の措置は不要であると発言。(12月2日付け HDN)

●イズミル県商工会議所、パンの値上げを発表

11 月 24 日、イズミル県商工会議所は、生産コストの上昇を理由に、県内で販売されるパンの重量を 200 グラムから 230 グ

ラムに変更し、価格を 2 トルコ・リラから 2.50 トルコ・リラに値上げすると発表。(11 月 24 日付け C)

●小麦粉、値上げ

11 月 25 日、ジュムフリエット紙は、トルコ・リラの下落を受け、小麦粉の価格が 1 月には 50 キロ・グラムあたり 150 トルコ・リラであったが、11 月に 300 トルコ・リラに大幅に上昇したと報道。これによりパスタなどの食品価格に影響が出る予想。(11月 25 日付け C)

●自動車燃料、値上げ

11月25日、燃料業界関係者は、トルコ・リラの下落を受け、翌26日からガソリンなどの自動車燃料が値上がりすると発言。 (11月25日付けC)

●「ボジ」の保護を要請する声、増加

11月25日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、イスタンブール市の公共交通機関を利用することで有名になった野良犬「ボジ」を保護するよう要請する意見がイスタンブール市に殺到していると報道。(11月25日付け HDN)

●エルドアン大統領、ユダヤ教祝祭日に関する声明を発表

11 月 28 日、トルコ国内のユダヤ教徒は、シナゴークなどでユダヤ教の祝祭「ハヌカー」を祝う行事に参加。また、11 月 29 日、エルドアン大統領は、同祝祭日を祝う声明を発表。(11 月 29 日付けトルコ大統領府、11 月 30 日付け HDN)

●ペット・フード、値上げ

11 月 29 日、ビル・ギュン紙は、トルコ・リラの下落を受け、ペット・フードの価格が 1 週間で 30%上昇したと報道。(11 月 29 日付け BG)

●エディルネ県、観光客急増

11 月 30 日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、エディルネ県を訪問する国内外の観光客が急増したと報道。同紙は、週末に開催されたコーヒー・チョコレート・フェスティバルに 2 万5,000 人以上が参加したこと、トルコ・リラの価値が急落したことを背景としてギリシャ及びブルガリアからの観光客が増加したことを理由として紹介。(11 月 30 日付け HDN)

●アンカラ市、新規市バスの導入を発表

12 月 1 日、ヤヴァシュ・アンカラ市長は、同市に 301 台の新規 バスを導入すると発表。(12 月 1 日付け C)

●紅茶の消費量、最多を更新

12 月 1 日、国際紅茶委員会は、トルコ国民一人当たりの紅茶の年間消費量が前年比で 3.5 キロ・グラムから 4 キロ・グラム増加し、過去最高を記録したと発表。(12 月 1 日付け HDN)

略語	正式名称	略語	正式名称					
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党					
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党					
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構					
вот	建設•運営•譲渡方式	SNC	シリア国民評議会					
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院					
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ					
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構					
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局					
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団					
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構					
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁					
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社					
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会					
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会					
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会					

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称		
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü		
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News		
С	Cumhuriyet	HT	Haberturk		
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency		
DS	Daily Sabah	М	Milliyet		
Н	Hürriyet	S	Sabah		

在イスタンブール日本国総領事館

電話:0212-317-4600、FAX:0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html Facebook:http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

- ●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- ●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。 istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計									
2021.11.20~2021.12.03 ※総領事館に訴出があったものを集計									
	窃	盗	詐	欺	ぼった	くりバー	高額絨毯購	入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算	
2021年	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	

★当館 HP 更新のお知らせ★

- 令和3年秋の外国人叙勲について
- 西牧総領事のイルケル・アイジュ・ターキッシュ・エアラインズ会長への叙勲伝達式への参加(報告)
- 西牧総領事の「Introducing Istanbul's New Climate Action Plan (イスタンブール新気候行動計画)イベントへの出席(報告)
- 西牧総領事のヤルチュン・ムムジュ AFAD ブルサ支部長への在外公館長表彰授与式(報告)
- 西牧総領事の International Armored Group (IAG) 防弾車工場の視察(報告)
- 西牧総領事のウルダー大学表敬訪問(報告)
- 西牧総領事のエディルネ市長表敬(報告)
- 西牧総領事のエディルネ県知事表敬(報告)

【新型コロナ関連情報】

- トルコにおけるワクチン接種:3回目接種開始(新型コロナウイルス関連情報(第112報):11月19日)
- 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置(水際対策上特に対応すべき変異株等に対する新たな指定国・地域について)

● 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置(水際対策上特に対応すべき変異株等に対する新たな指定国・地域について)

- 各国に対する感染症危険情報の発出(レベルの引上げ及び維持)
- <u>新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置(オミクロン株に対する水際措置の強化)</u>
- 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置(水際対策上特に対応すべき変異株等に対する新たな指定国・地域について)
- 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置
- 新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置

【領事部】

- 領事窓口業務における予約制の導入について
- イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について(1 月 27 日))
- 海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内
- 旅券・領事手数料改定のご案内
- (東京都からのご案内)金融ライセンス登録手続きに関する英語解説書について
- <u>イスタンブールにおけるテロへの注意喚起</u>
- 【デモへの注意喚起】トルコ経済問題に対する抗議活動
- 【注意喚起】強風被害について
- エチオピア・ボレ空港におけるフライト乗り継ぎに関する注意喚起